

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第32週
(8月6日～8月12日)

- * 2012年8月15日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は月報告(2012年7月)も掲載しています。

平成24(2012)年8月16日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)
FAX : 03-5332-7365
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年32週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)		
		29週	30週	31週	32週		32週	年累計	
一類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ペスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
二類	急性灰白髄炎								
	結核	98	85	95	76	2,814	388	17,836	
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群 *1								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
三類	コレラ							3	
	細菌性赤痢	1		3	4	43	6	126	
	腸管出血性大腸菌感染症	7	7	10	9	110	246	1,782	
	腸チフス					5		15	
	パラチフス					5		11	
四類	E型肝炎	1	1			11		83	
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎	1	1			25		117	
	エキノコックス症							6	
	黄熱								
	オウム病							5	
	オムスク出血熱								
	回帰熱								
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								1
	サル痘								
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱							1	4
	つつが虫病						3	1	194
	デング熱			1			21	2	88
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
	ニバウイルス感染症								
	日本紅斑熱							2	53
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								
	ベネズエラウマ脳炎								
	ヘンドラウイルス感染症								
	発しんチフス								
	ボツリヌス症								3
	マラリア					1	12	1	41
	野兎病								
	ライム病							1	6
リッサウイルス感染症									
リフトバレー熱									
類鼻疽									
レジオネラ症			2			35	9	511	
レプトスピラ症						3		8	
ロッキー山紅斑熱									

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		29週	30週	31週	32週	年累計	32週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	3	3	7	107	21	533
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)			1		29	2	133
	急性脳炎 *2	1	2			20	3	247
	クリプトスポリジウム症					2		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	9	4	114
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1		2	14	7	163
	後天性免疫不全症候群	7	8	7	12	284	20	850
	ジアルジア症					8	3	37
	髄膜炎菌性髄膜炎							7
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	5	4	8	168	14	510
	破傷風					3	2	63
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		7		55
	風しん	22	37	31	24	259	66	1112
	麻しん	3	7	6	3	56	12	222
2012/8/15集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 76件 肺結核 32件、その他の結核 12件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 24件、疑似症 7件、年齢は5歳未満 1件、10代 4件、20代 8件、30代 11件、40代 5件、50代 10件、60代 14件、70代 12件、80代 8件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 73件、インド 1件、国内不明またはブルネイ 1件、国内不明または国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 4件 患者 4件、年齢は20代 3件、30代 1件、菌種はソクネ 4件、推定感染地は国内 1件、インドネシア 1件、カンボジア 1件、モロッコ 1件、推定感染経路は経口感染 3件、その他(不明) 1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 9件 患者 7件(うちHUS 1件)、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 3件、O157 VT2 2件、O26 VT1 2件、O26 VT2 1件、その他(便でのペロ毒素の検出) 1件、年齢は5~9歳 1件、10代 2件、20代 3件、40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 8件、エジプト 1件、推定感染経路は経口感染 5件、その他(不明) 4件であった。

〈四類感染症〉

マラリア 1件 患者、年齢は30代、病型は熱帯熱、推定感染地はウガンダであった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 7件 腸管 7件、年齢は30代 1件、40代 2件、50代 2件、60代 2件、推定感染地は国内 5件、タイ 1件、国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は経口感染 3件、性的接触(性別不明) 1件、その他(不明) 3件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は60代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 A群 2件、年齢は70代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は創傷感染 1件、その他 1件であった。

後天性免疫不全症候群 12件 AIDS 1件、無症候キャリア 10件、その他 1件、AIDS患者の年齢は50代、無症候キャリア及びその他の年齢は10代 2件、20代 2件、30代 3件、40代 4件、推定感染地は国内 10件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 10件(同性間 9件、異性間 1件)、性的接触(異性間)及び静注薬物使用 1件、不明 1件であった。無症候キャリアの1件は、梅毒(当週報告分)との重複感染を認めている。

梅毒 8件 早期顕症梅毒 I 期 1件、早期顕症梅毒 II 期 4件、無症候梅毒 3件、年齢は10代 1件、20代 1件、30代 2件、40代 2件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 7件、台湾 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 3件)、その他(不明) 1件であった。

風しん 24件 検査診断例 16件、臨床診断例 8件、年齢は20代 7件、30代 6件、40代 9件、50代 2件、推定感染地は国内 23件、タイ 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 8件、接触感染 2件、飛沫・飛沫核感染及び接触感染 1件、その他 13件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 5件、不明 18件であった。

麻しん 3件 臨床診断例 2件、修飾麻しん 1件、年齢は20代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、その他 1件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 1件であった。

※ 第31週で報告のあった、〔五類〕風しん 1件は削除された。

※ 第31週該当分として、〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件の追加報告があり、また2011年第20週該当分として、〔五類〕風しん 3件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2012年32週

定点種別	対象疾患	2012年					報告医療機関数	定点医療機関数
		29週	30週	31週	32週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	49	61	69	115	0.49	235	264
	咽頭結膜熱	160	167	152	106	0.45		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	369	388	287	194	0.83		
	感染性胃腸炎	1,031	1,052	982	793	3.37		
	水痘	147	175	129	109	0.46		
	手足口病	347	333	308	233	0.99		
	伝染性紅斑	36	33	21	13	0.06		
	突発性発しん	192	205	197	160	0.68		
	百日咳	6	6	5	3	0.01		
	ヘルパンギーナ	2,175	2,010	1,412	795	3.38		
	流行性耳下腺炎	82	77	59	61	0.26		
	川崎病(注1)	2	3		5	0.02		
	不明発しん症(注1)	30	51	55	39	0.17		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	9	6	5	4	0.01	354	419
眼科	急性出血性結膜炎	1		3	1	0.03	30	39
	流行性角結膜炎	27	23	27	22	0.73		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2	2	3	3	0.12	25	25
	無菌性髄膜炎	4	4	3	4	0.16		
	マイコプラズマ肺炎	16	22	6	17	0.68		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)				1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)			2				
2012/8/15集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ヘルパンギーナの定点当り報告数は前週からさらに減少したが、28週から引き続き流行警報基準を超えている。
- ・RSウイルス感染症の定点当り報告数は微増した。

(定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・真夏ですが、RSウイルス感染症が散見されます。保育園単位で小流行中。

品川区

- ・咽頭結膜熱の患者が多い。

世田谷区

- ・アデノウイルス迅速キット陽性 3名。クループ 1名。
- ・RSウイルス陽性 1名(1歳児)、気管支炎あり。

荒川区

- ・RSウイルス感染症が増えています。
- ・感染性胃腸炎2名中、病原性大腸O91 1名。

足立区

- ・流行性耳下腺炎が増えています。感染性胃腸炎は減少傾向なのか関心があります。

八王子市

- ・アデノウイルス感染症 2名(1歳児、2歳児 各1名)。感染性胃腸炎21名中、ロタウイルス 1名(9ヶ月児)。

南多摩

- ・ヘルパンギーナは夏休みに入ったためか、減少してきました。
- ・RSウイルス感染症、4名中3名は同じ保育園での流行です。

多摩小平

- ・感染性胃腸炎16名中、病原性大腸菌 15名。
- ・ヘルパンギーナの人数は減っているが、いまだに流行中。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年32週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	11			19	2			3		8
～1歳	28	5	1	101	7	14	3	69		80
1歳	52	11	2	130	15	62		70		205
2歳	18	20	11	86	16	38	3	11		148
3歳	4	15	33	84	20	47		6		114
4歳	1	14	29	62	16	30	1	1		86
5歳	1	12	29	56	14	11	3			59
6歳		9	22	38	8	10	1			29
7歳		3	14	32	4	10				28
8歳		2	9	30	2	1				8
9歳		5	10	24	3	5	1			8
10～14歳		4	13	60	1	3	1			14
15～19歳		1	3	10		1				
20～29歳		5	18	61	1	1			3	8
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	115	106	194	793	109	233	13	160	3	795
先週比	46	-46	-93	-189	-20	-75	-8	-37	-2	-617

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月		2	2			
～1歳		1	6			
1歳	2	1	10			2
2歳	3		8	1		
3歳	8	1	2			
4歳	12		2			
5歳	6		1	1		1
6歳	13		2			
7歳	8		2	1		
8歳	4		1			
9歳	2		1			
10～14歳	1		1		1	
15～19歳	1					
20～29歳	1		1			4
30～39歳						6
40～49歳				1		4
50～59歳						2
60～69歳						2
70～79歳						1
80歳以上						
合計	61	5	39	4	1	22
先週比	2	5	-16	-1	-2	-5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2012年32週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳	7	2
30～39歳	6	
40～49歳	9	1
50～59歳	2	
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	24	3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年32週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			11	2		3				1
中央区		1	5	10		1		6		4
みなと		7	1	18		1		5		15
新宿区	8	7	10	13	3	12		2		18
文京			2	6		2		1		8
台東	3			27		4		1		1
墨田区	4	2	2	3	1	8		3		16
江東区	10	16	4	57	1	20		12		18
品川区	1	2	4	28	5	1	3	8		29
目黒区				15		1	1	2		
大田区	7	14	25	53	8	7		7	1	30
世田谷	9	1	29	38	5	26	2	9		47
渋谷区		2		5	2					2
中野区	1		2	22	2	1	1	3		27
杉並	1	4	2	20	4	3		2	1	19
池袋		1				2		1		1
北区		2	3	9	3	10		1		28
荒川区	13	4	3	27	13	23	1	3		21
板橋区			1	19		7		4		10
練馬区	4	1	7	32	1	4		7		38
足立	3	1	12	45	5	19	1	9		39
葛飾区			4	33	6	7		7		33
江戸川	13	8	7	64	1	5		6		51
八王子市	3	1	5	59	11	4		4		46
町田市		4	9	36	6	11		9		37
西多摩		1	3	10	2	6	1	3		31
南多摩	11	3	8	24	7	19		8		59
多摩立川	4	2	17	33	6	4		11		27
多摩府中		7	9	50	7	7	3	10		78
多摩小平	20	15	9	35	3	12		16	1	60
島しょ					7	3				1
東京都合計	115	106	194	793	109	233	13	160	3	795

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2012年32週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田			1			
中央区						2
みなと						
新宿区				1		1
文京	1					
台東	1		1			
墨田区			1			
江東区	2		6			3
品川区						
目黒区	2	1				2
大田区	4	1	5	2		2
世田谷	1		8			
渋谷区						2
中野区			1			
杉並	1					1
池袋						1
北区						
荒川区		1				
板橋区	1		1			
練馬区	1	1	1			
足立	8					4
葛飾区	1					1
江戸川	1		3			1
八王子市	12				1	1
町田市	4		4			
西多摩	2					
南多摩	7					
多摩立川	6		1			
多摩府中	3	1	5			
多摩小平	3		1	1		1
島しょ						

東京都合計	61	5	39	4	1	22
-------	----	---	----	---	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		1
文京	2	
台東	1	
墨田区	2	
江東区		
品川区	3	
目黒区	1	
大田区		
世田谷	2	
渋谷区		
中野区		
杉並		1
池袋		
北区	1	
荒川区		
板橋区	1	
練馬区		
足立	2	
葛飾区	3	
江戸川	3	
八王子市	1	
町田市	1	1
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中	1	
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	24	3
-------	----	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年32週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			3.67	0.67		1.00				0.33
中央区		0.33	1.67	3.33		0.33		2.00		1.33
みなと		1.40	0.20	3.60		0.20		1.00		3.00
新宿区	1.00	0.88	1.25	1.63	0.38	1.50		0.25		2.25
文京			0.50	1.50		0.50		0.25		2.00
台東	1.00			9.00		1.33		0.33		0.33
墨田区	1.00	0.50	0.50	0.75	0.25	2.00		0.75		4.00
江東区	1.11	1.78	0.44	6.33	0.11	2.22		1.33		2.00
品川区	0.14	0.29	0.57	4.00	0.71	0.14	0.43	1.14		4.14
目黒区				3.00		0.20	0.20	0.40		
大田区	0.58	1.17	2.08	4.42	0.67	0.58		0.58	0.08	2.50
世田谷	0.69	0.08	2.23	2.92	0.38	2.00	0.15	0.69		3.62
渋谷区		1.00		2.50	1.00					1.00
中野区	0.14		0.29	3.14	0.29	0.14	0.14	0.43		3.86
杉並	0.11	0.44	0.22	2.22	0.44	0.33		0.22	0.11	2.11
池袋		0.33				0.67		0.33		0.33
北区		0.33	0.50	1.50	0.50	1.67		0.17		4.67
荒川区	3.25	1.00	0.75	6.75	3.25	5.75	0.25	0.75		5.25
板橋区			0.11	2.11		0.78		0.44		1.11
練馬区	0.50	0.13	0.88	4.00	0.13	0.50		0.88		4.75
足立	0.25	0.08	1.00	3.75	0.42	1.58	0.08	0.75		3.25
葛飾区			0.50	4.13	0.75	0.88		0.88		4.13
江戸川	1.18	0.73	0.64	5.82	0.09	0.45		0.55		4.64
八王子市	0.33	0.11	0.56	6.56	1.22	0.44		0.44		5.11
町田市		0.57	1.29	5.14	0.86	1.57		1.29		5.29
西多摩		0.13	0.38	1.25	0.25	0.75	0.13	0.38		3.88
南多摩	1.22	0.33	0.89	2.67	0.78	2.11		0.89		6.56
多摩立川	0.29	0.14	1.21	2.36	0.43	0.29		0.79		1.93
多摩府中		0.39	0.50	2.78	0.39	0.39	0.17	0.56		4.33
多摩小平	1.43	1.07	0.64	2.50	0.21	0.86		1.14	0.07	4.29
島しょ					7.00	3.00				1.00

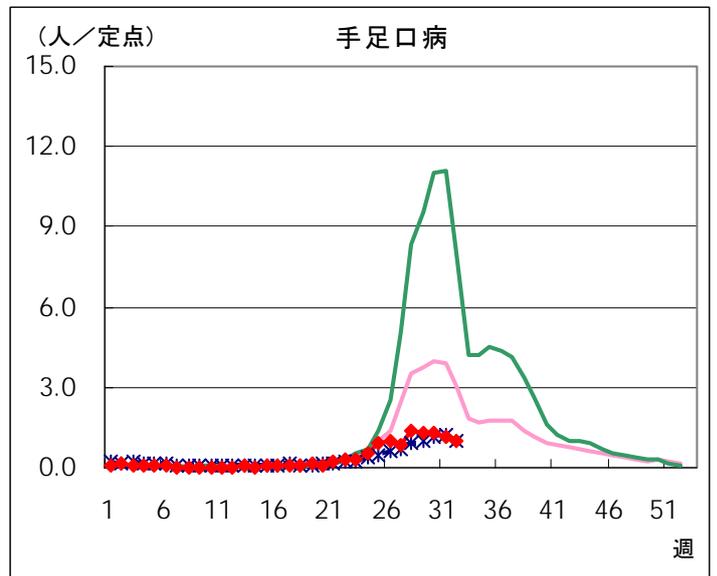
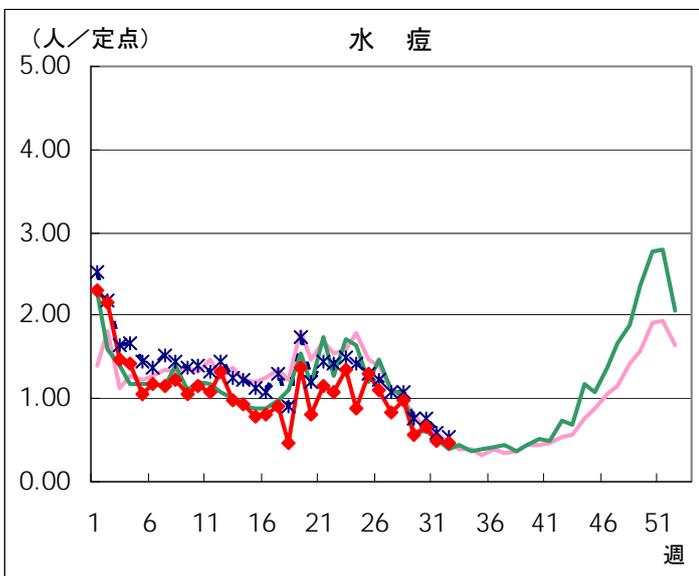
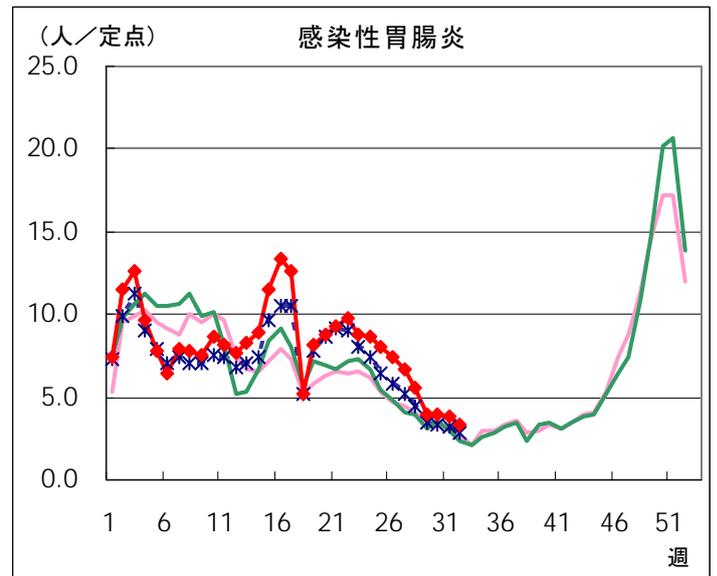
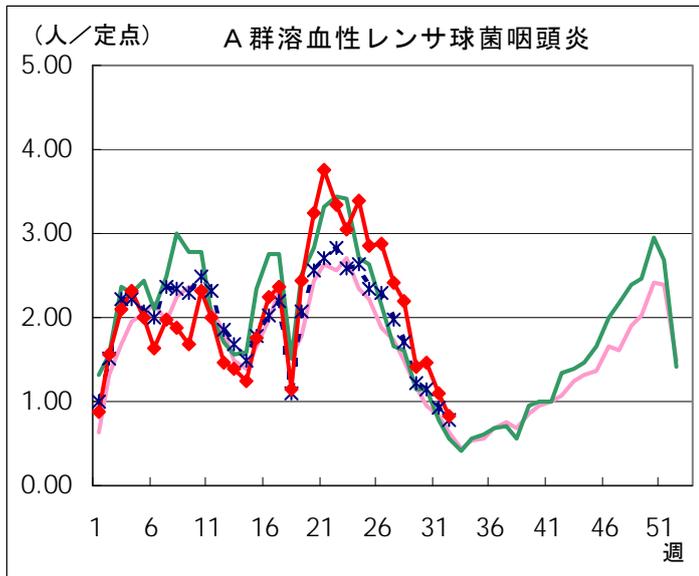
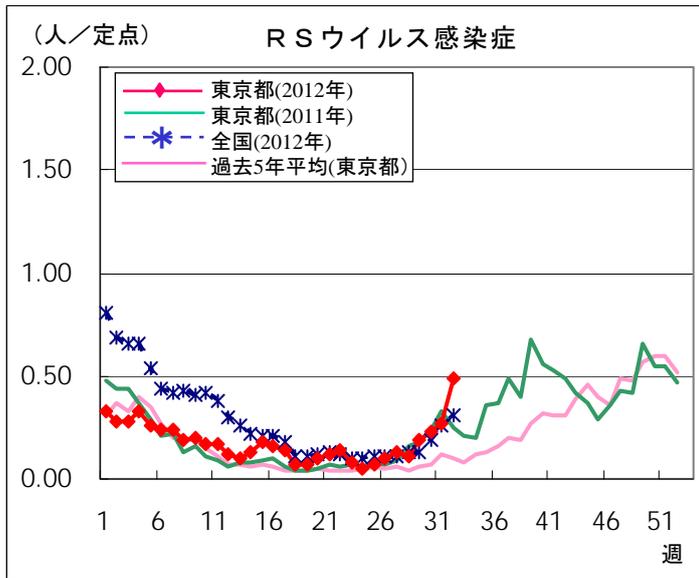
東京都	0.49	0.45	0.83	3.37	0.46	0.99	0.06	0.68	0.01	3.38
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

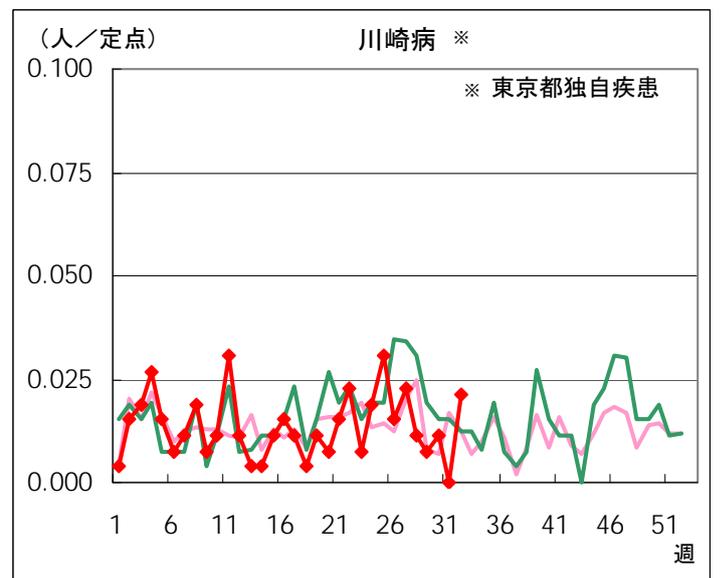
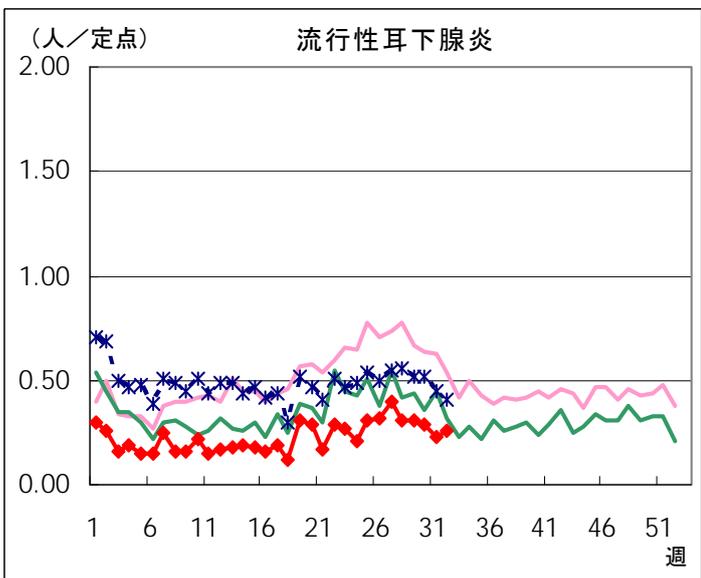
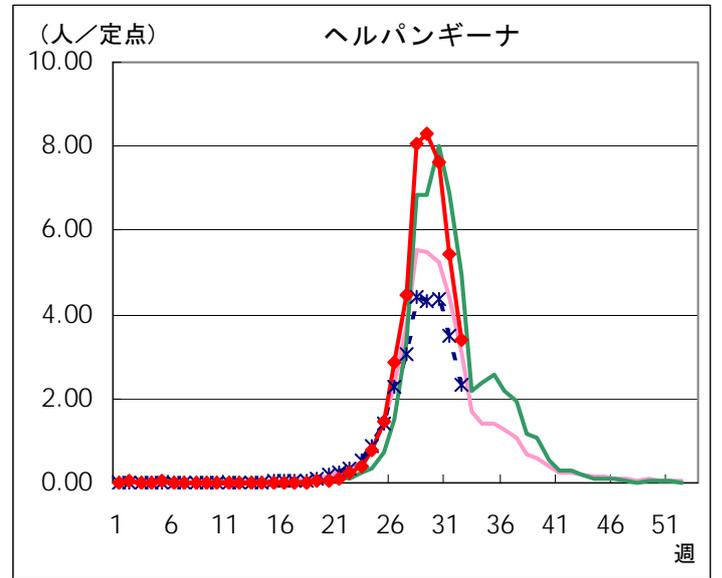
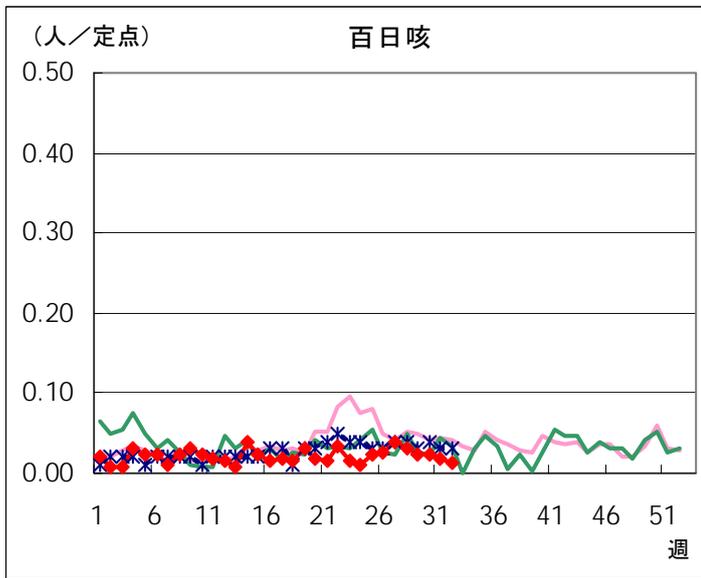
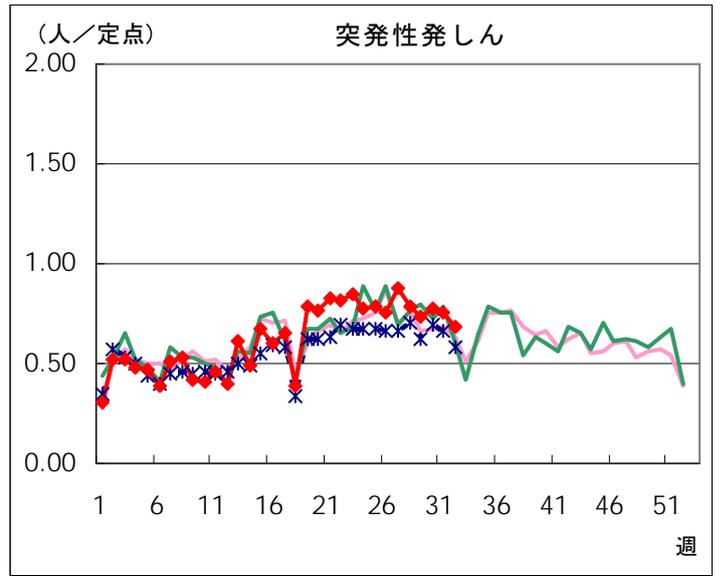
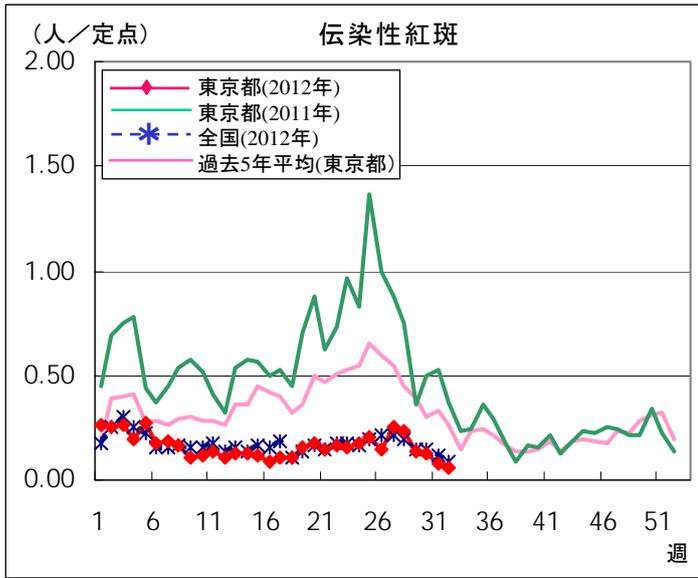
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田			0.33			
中央区						2.00
みなと						
新宿区				0.10		1.00
文京	0.25					
台東	0.33		0.33			
墨田区			0.25			
江東区	0.22		0.67			3.00
品川区						
目黒区	0.40	0.20				2.00
大田区	0.33	0.08	0.42	0.11		2.00
世田谷	0.08		0.62			
渋谷区						2.00
中野区			0.14			
杉並	0.11					1.00
池袋						1.00
北区						
荒川区		0.25				
板橋区	0.11		0.11			
練馬区	0.13	0.13	0.13			
足立	0.67					4.00
葛飾区	0.13					1.00
江戸川	0.09		0.27			0.50
八王子市	1.33				0.50	0.50
町田市	0.57		0.57			
西多摩	0.25					
南多摩	0.78					
多摩立川	0.43		0.07			
多摩府中	0.17	0.06	0.28			
多摩小平	0.21		0.07	0.05		0.50
島しょ						

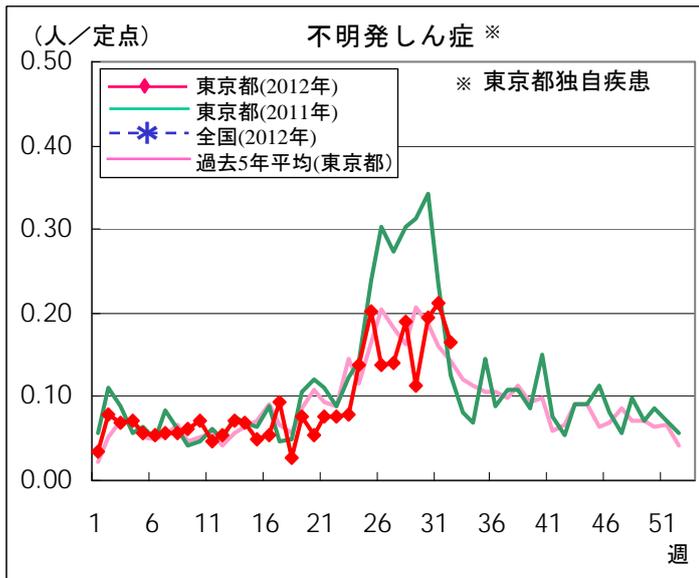
東京都	0.26	0.02	0.17	0.01	0.03	0.73
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年32週現在

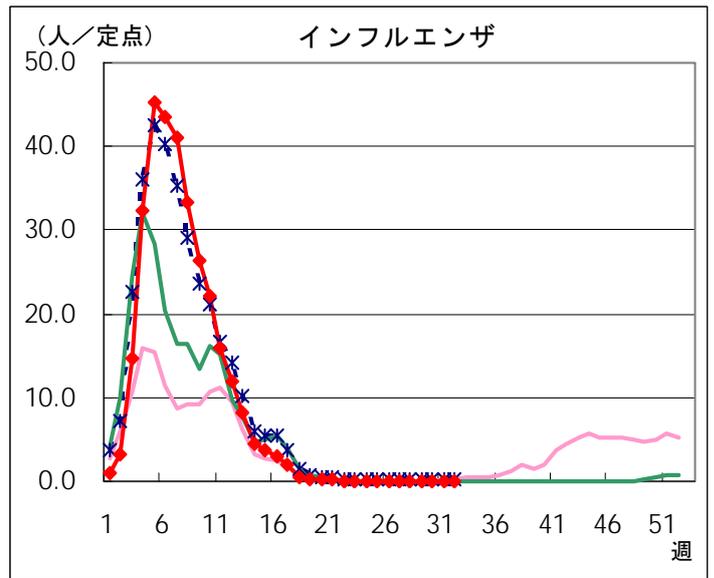
◆ 小児科定点



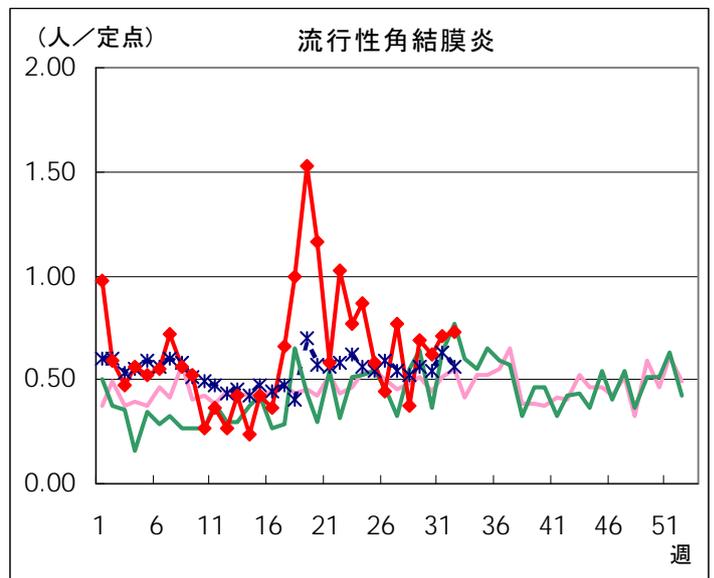
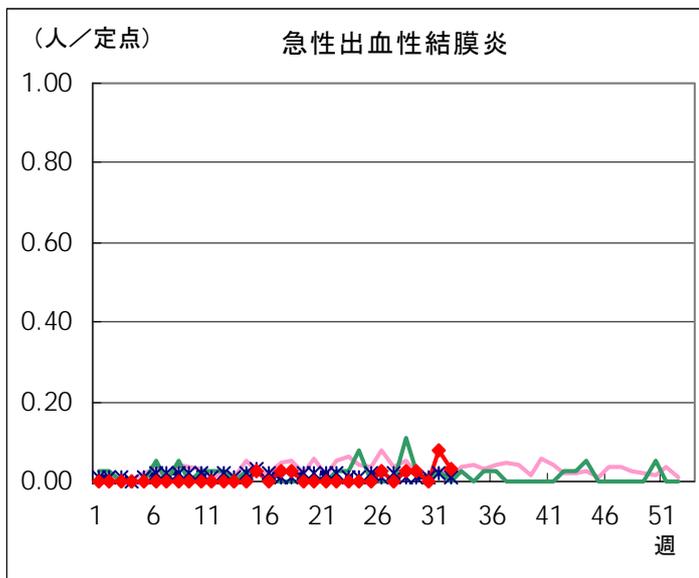




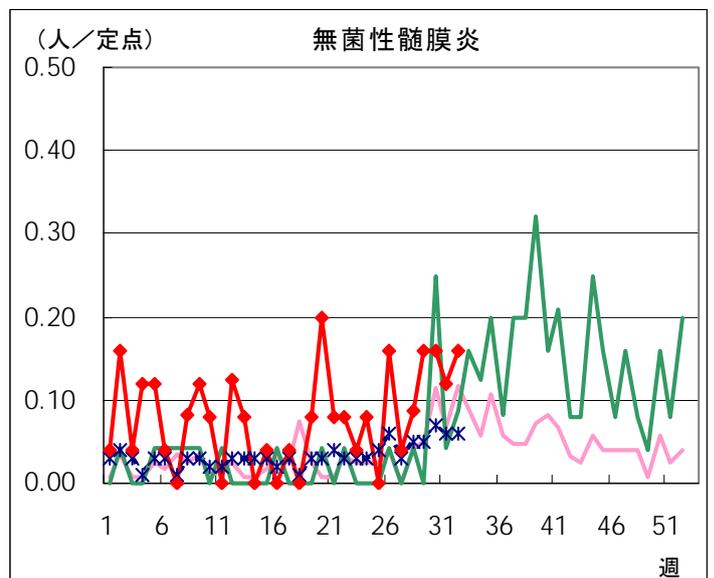
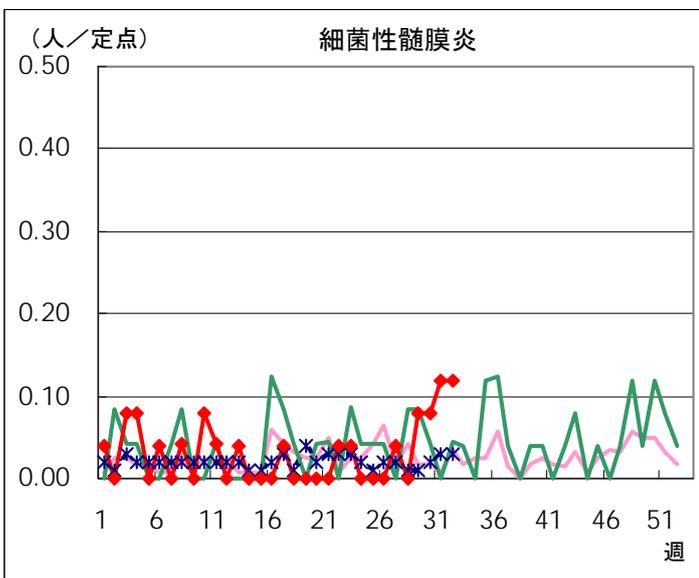
◆ インフルエンザ定点

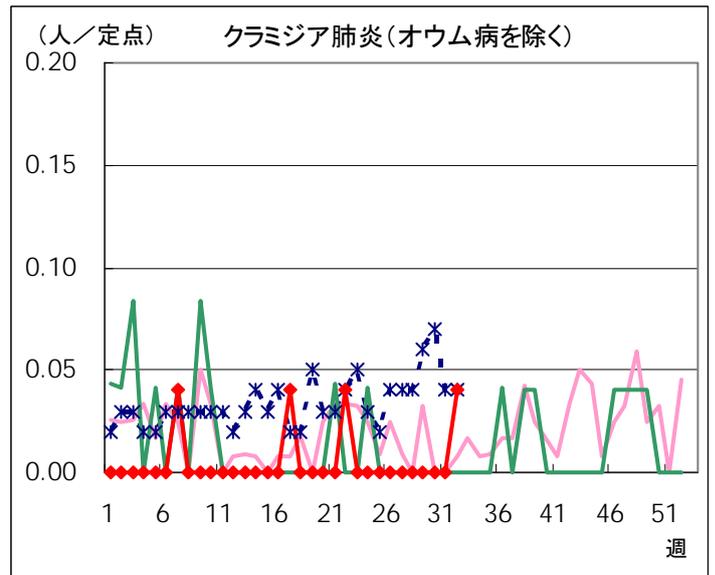
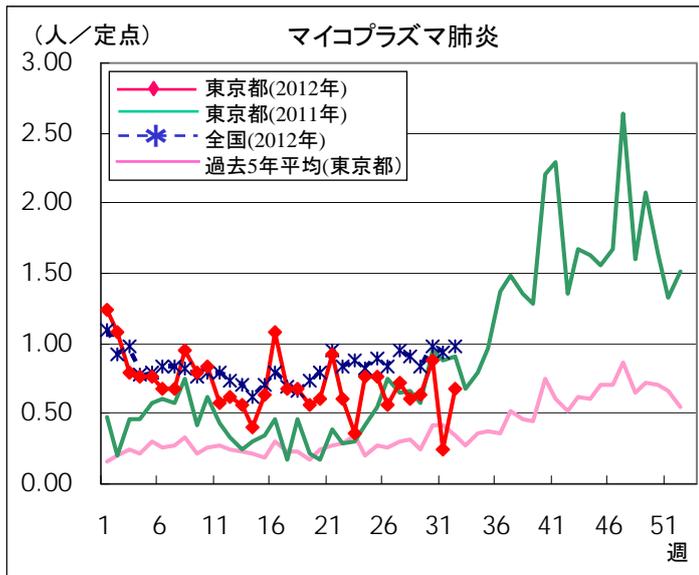


◆ 眼科定点

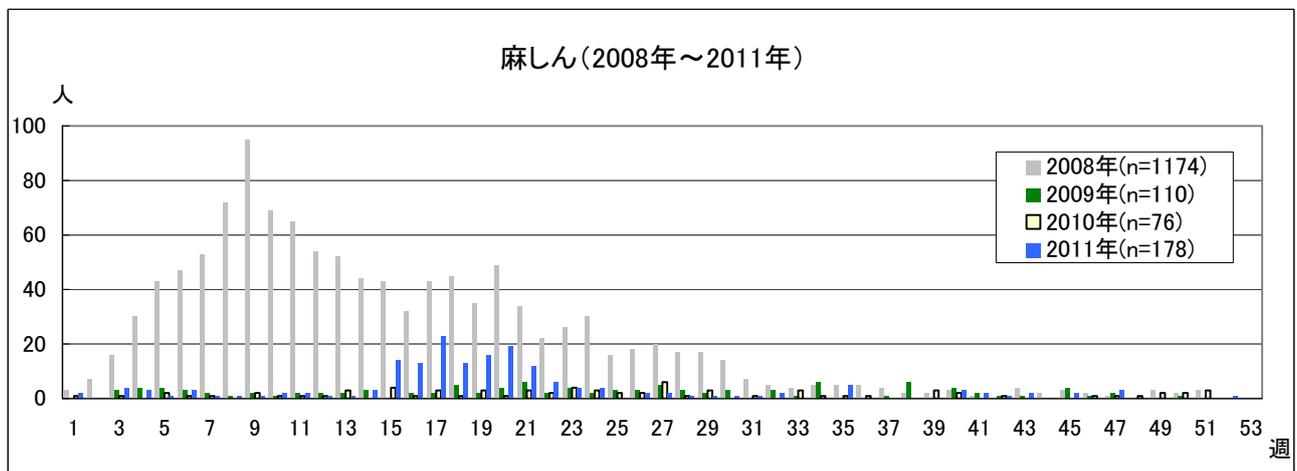
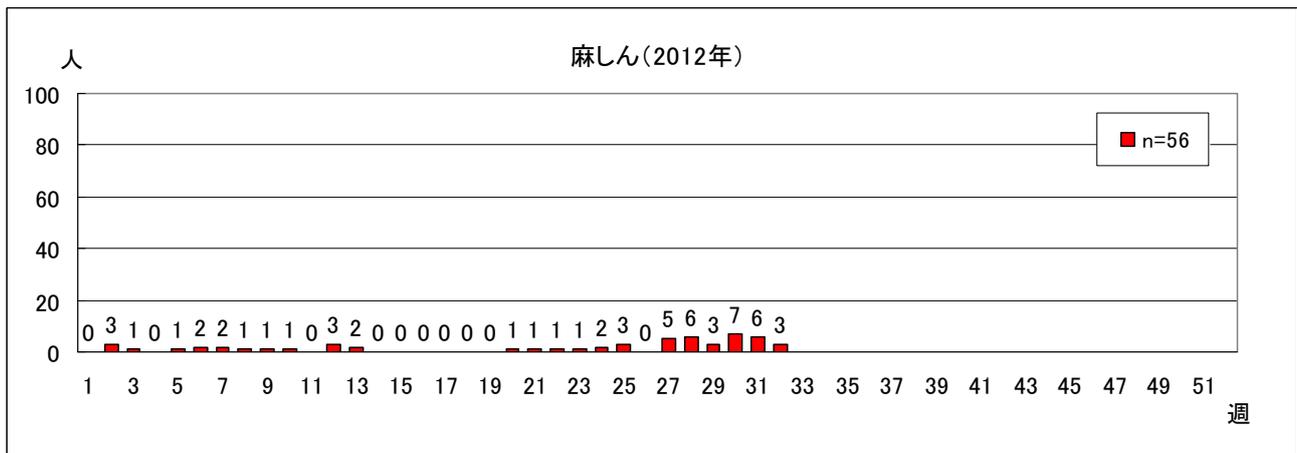


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年32週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/30	肺炎	2M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	遺伝子
7/26	突発性発しん、上気道炎	5M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/30	ウイルス感染症、咽頭炎	8M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
7/26	麻しん	8M	咽頭拭い液	麻しんウイルス ※	
8/2	発熱、発しん	11M	記載なし	エンテロウイルス	
7/30	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	ライノウイルス パラインフルエンザウイルス 3型	
7/28	川崎病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/2	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
8/1	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/31	肺炎	1	鼻汁	パラインフルエンザウイルス 3型	
7/30	麻しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
8/3	急性咽頭炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/31	流行性耳下腺炎疑い	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス サイトメガロウイルス	
8/1	突発性発しん	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/31	不明熱	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/30	咽頭炎、口内炎	34	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

※ 31週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
31週			1	
2011-2012年 シーズン累計**	1		223	137

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週
ウイルス	アデノウイルス	1	4	5	2	3		3	
	ライノウイルス	2	1	5	2	1	1		1
	ポリオウイルス		1						
	コクサッキーウイルスA群		3			1		1	
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス		1	13	4	26	19	17	7
	単純ヘルペスウイルス					1	1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス			1					
	ヘルペスウイルス6/7	4	2	2	3	14	5	2	3
	EBウイルス	1	1	1			5	2	
	サイトメガロウイルス		1	1					3
	ムンプスウイルス						2		1
	麻疹ウイルス					1	2		1
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19		1						
	RSウイルス			1	2				1
	ノロウイルス				2				
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3							3	1
	インフルエンザウイルスB	1							
	インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	2	3	3	3	6	8	2	2	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年24週～2012年31週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		6	43	43	21	38	13		5	22	7		35	6		3		59	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		6		3		3				2		4						
	ライノウイルス	1	3	2			3						3					1	
	ポリオウイルス		1																
	コクサッキーウイルスA群		2							1	1							1	
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	1	14	11		5	5		2	20	3		11	1		1		13	
	単純ヘルペスウイルス					1							1						
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		1
	ヘルペスウイルス6/7		3				1				2		12			1		16	
	EBウイルス					1				4			1	1					3
	サイトメガロウイルス		2	1									1	1					
	ムンプスウイルス					2								1					
	麻しんウイルス													3			1		
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19													1					
	RSウイルス		1	3															
	ノロウイルス				2														
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	4																		
インフルエンザウイルスB	1																		
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																			
その他のウイルス		7	15	1		4			1				1						
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2012年7月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	134	2.48	54	55
		女	88	1.63		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	63	1.17		
		女	47	0.87		
	尖圭コンジローマ	男	35	0.65		
		女	15	0.28		
	淋菌感染症	男	77	1.43		
		女	13	0.24		
	膺トリコモナス症 *1	男				
		女	11	0.20		
梅毒様疾患	男	7	0.13			
	女	1	0.02			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	56	2.33	24	25
		女	53	2.21		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	16	0.67		
		女	24	1.00		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	4	0.17		
		女				
	薬剤耐性 アシネトバクター感染症 *2	男				
		女				

2012/8/15

*1 性感染症定点から報告される『膺トリコモナス症』とは、原虫の一種である膺トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膺、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

*2 2011年2月1日より新たに指定された。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2012年7月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	1					
20～24歳	22	3	1	11		3
25～29歳	28	9	6	17		2
30～34歳	32	7	3	27		
35～39歳	13	9	3	10		
40～44歳	16	10	11	6		1
45～49歳	11	14	5	4		1
50～54歳	7	3				
55～59歳	3	1	3	1		
60～64歳	1	4	1			
65～69歳		2	2			
70歳～		1		1		
合計	134	63	35	77		7
先月数	108	65	53	79	2	4
増減数	26	-2	-18	-2	-2	3

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	9	4	1	2	1	1
20～24歳	30	8	4	3	2	
25～29歳	25	12	5	3	1	
30～34歳	13	8	2	2	1	
35～39歳	8	4	1	3	1	
40～44歳	3	3	2		1	
45～49歳		1			2	
50～54歳		1				
55～59歳		1				
60～64歳		1			1	
65～69歳		1				
70歳～		3			1	
合計	88	47	15	13	11	1
先月数	87	45	27	13	5	1
増減数	1	2	-12		6	

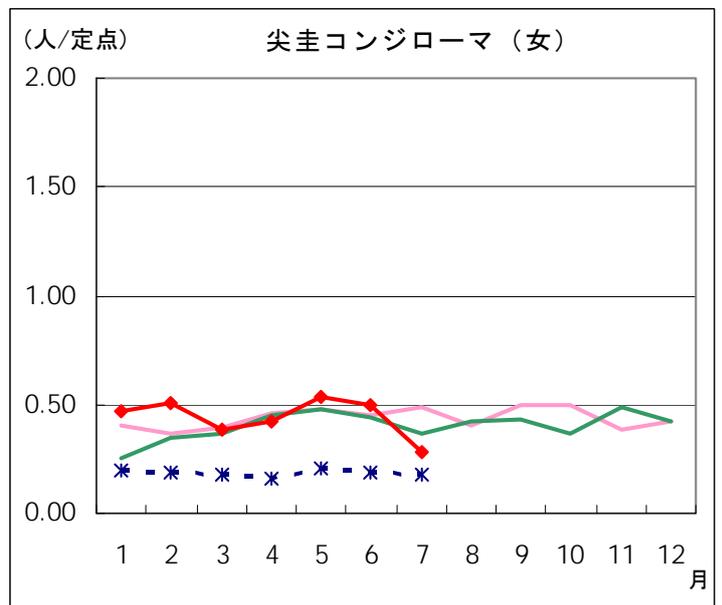
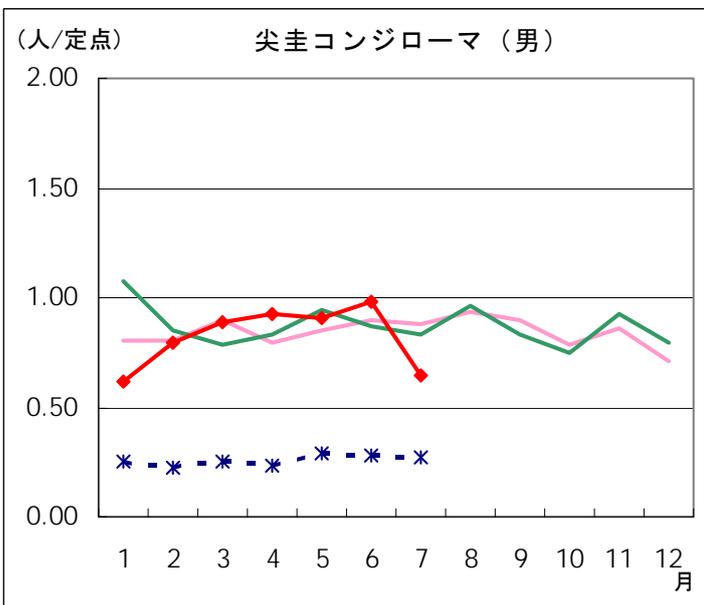
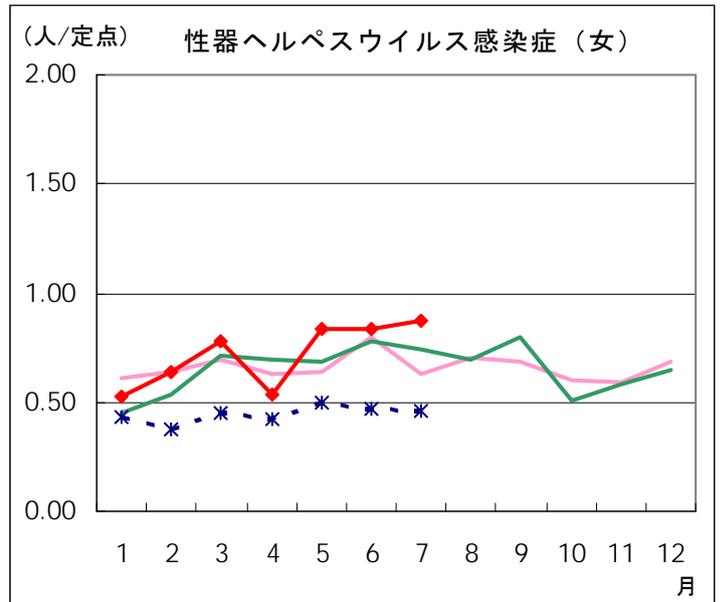
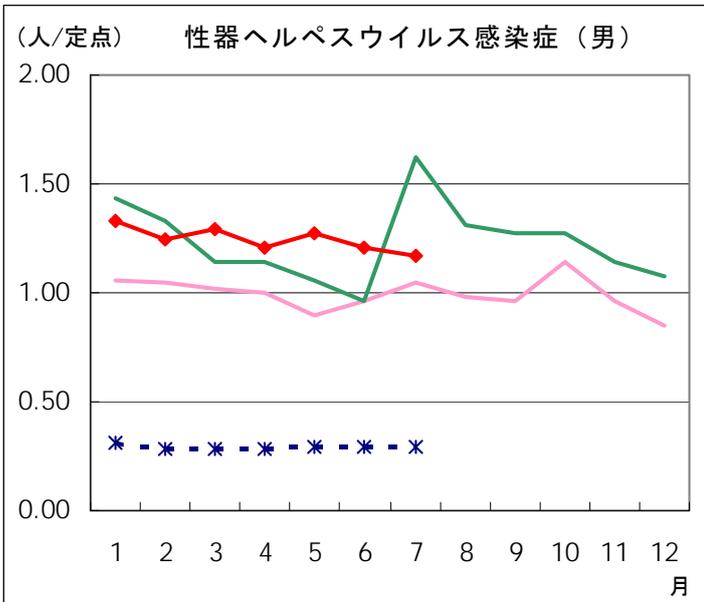
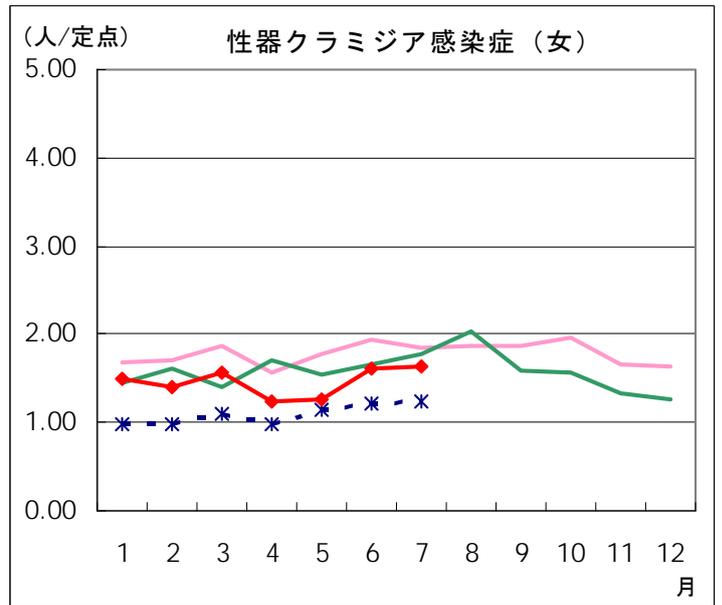
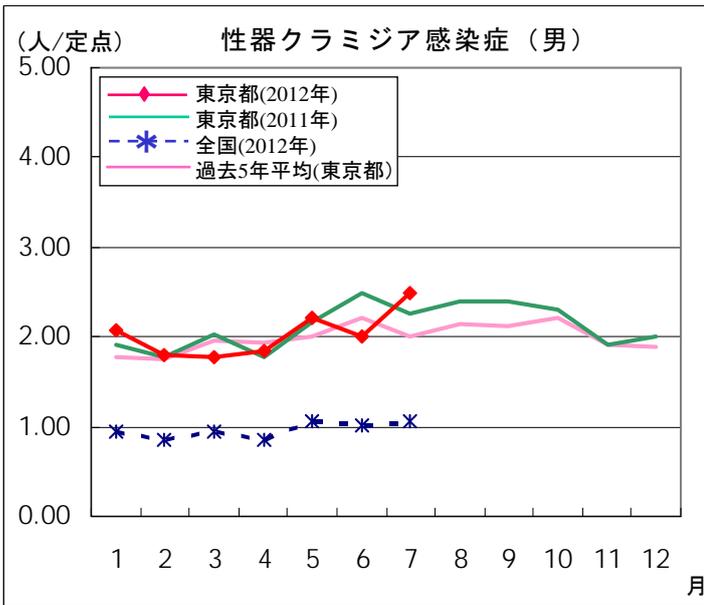
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2012年7月

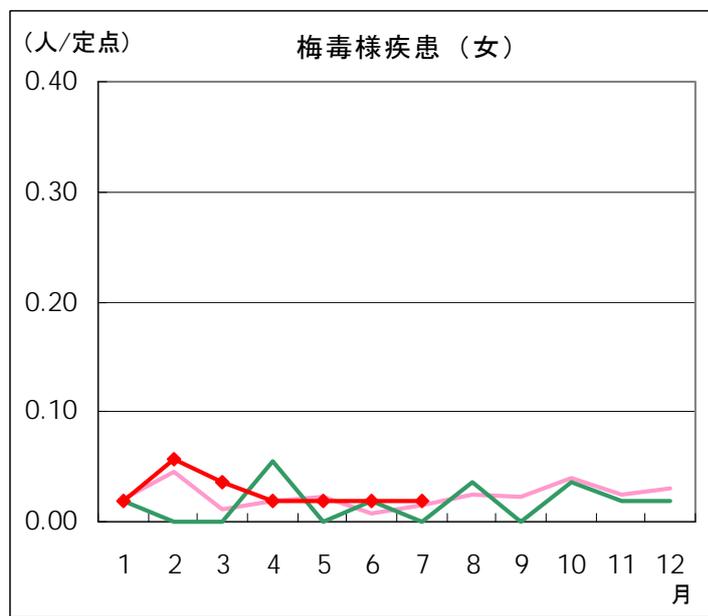
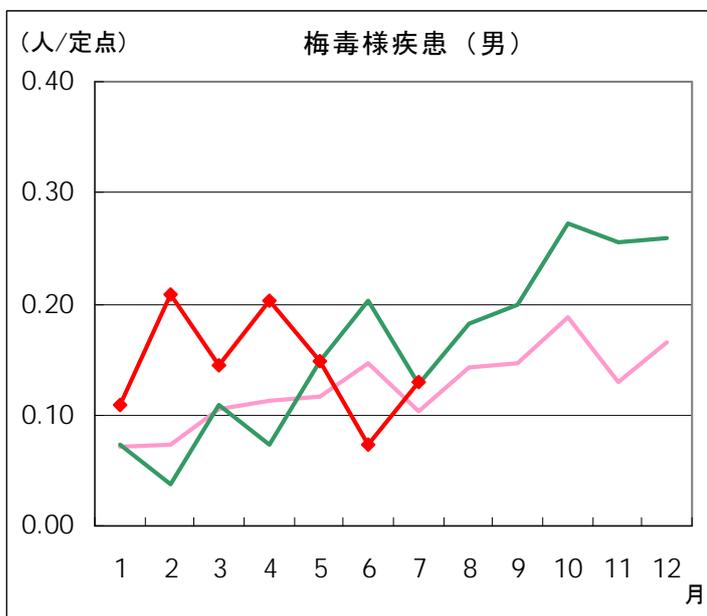
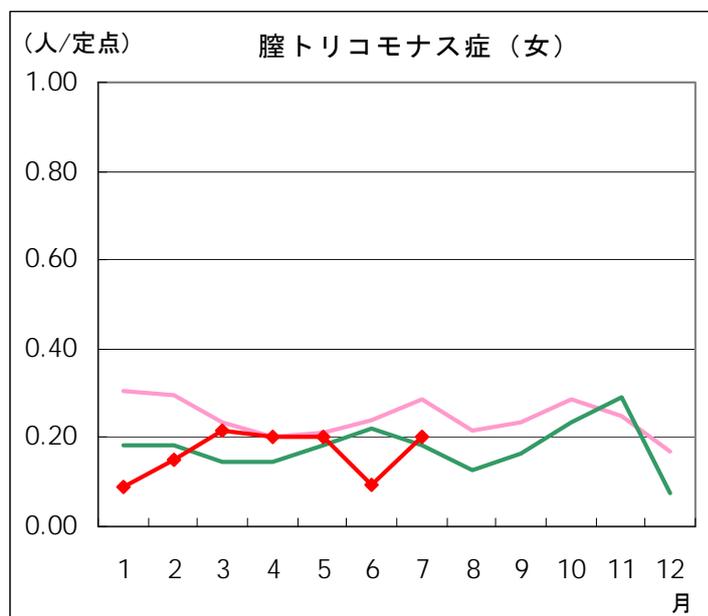
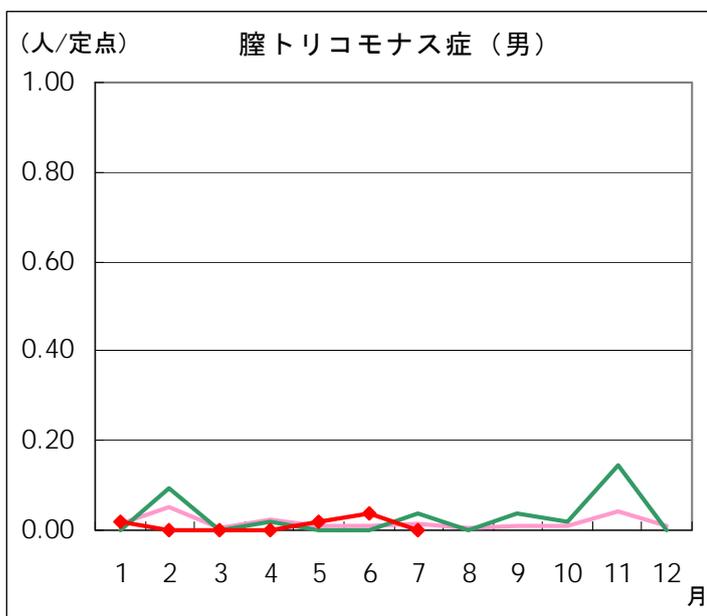
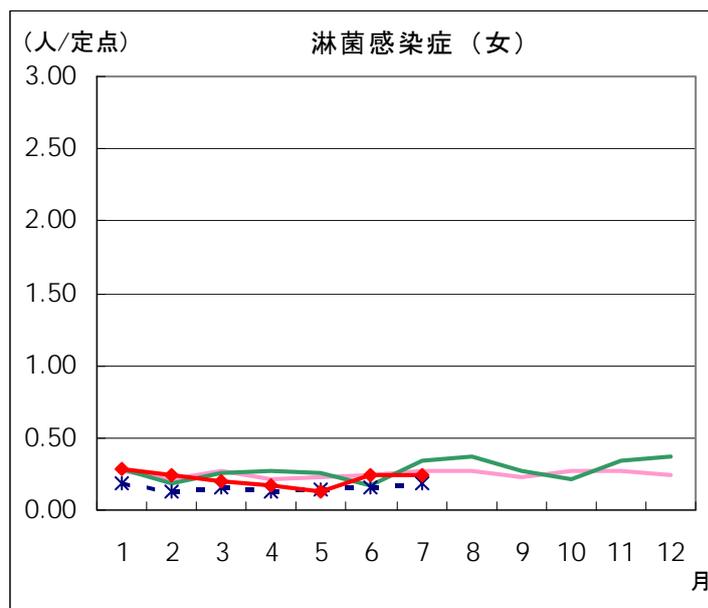
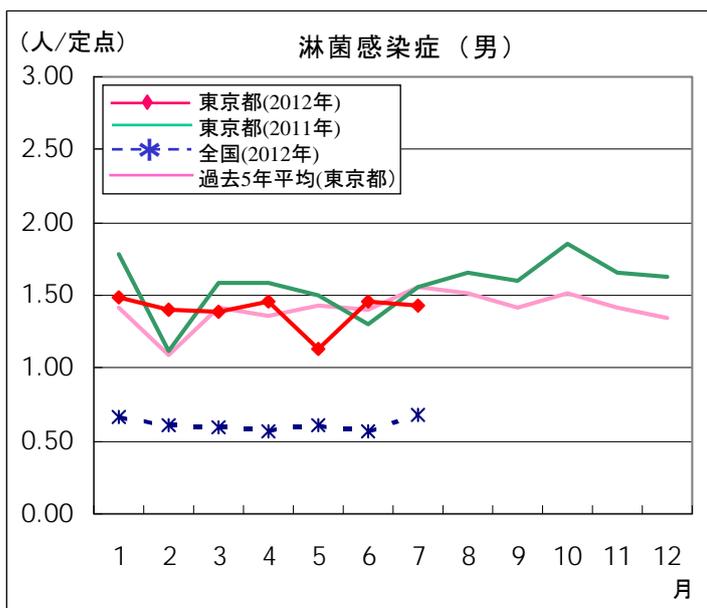
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	14	2	9	19		
中央区	3	14	3	2	1		
みなと	2	10	22	7	2		1
新宿区	7	36	21		26		5
文京	1	6	3	4	3		
台東	2						
墨田区	2						
江東区	2	9	1	2	6		
品川区	1	3	3	2	3		
大田区	2	1			3		
渋谷区	5	9	5	2	4		1
中野区	2	4			1		
杉並	2	8					
池袋	3	7	3	6	7		
北区	1	1		1			
荒川区	1						
板橋区	2	6			1		
足立	2	2			1		
江戸川	2	2					
八王子市	4						
町田市	1						
多摩立川	2	1					
多摩府中	2	1					
多摩小平	1						
合 計	54	134	63	35	77		7
定点当たり		2.48	1.17	0.65	1.43		0.13

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2						
中央区	3	2					
みなと	2	5	7	6	1		
新宿区	7	8	18	1	5		
文京	1						
台東	2	1				1	
墨田区	2	3	1				
江東区	2		1			1	
品川区	1						
大田区	2	6					
渋谷区	5	3	6	3			
中野区	2	2		1		2	
杉並	2	4			1		
池袋	3	12	7	2	1	2	
北区	1						
荒川区	1	2		1			
板橋区	2	9	1				
足立	2	6			2	2	
江戸川	2	5		1		2	1
八王子市	4	10					
町田市	1	5	4				
多摩立川	2	5	2		3	1	
多摩府中	2						
多摩小平	1						
合 計	54	88	47	15	13	11	1
定点当たり		1.63	0.87	0.28	0.24	0.20	0.02

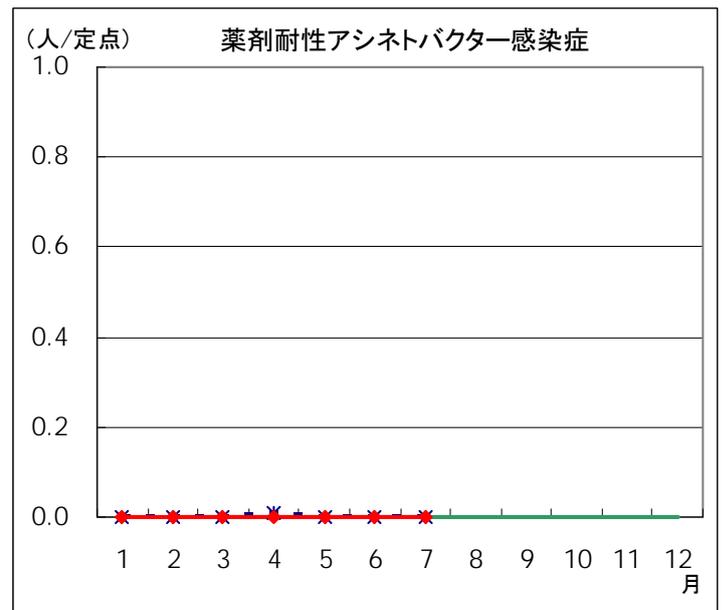
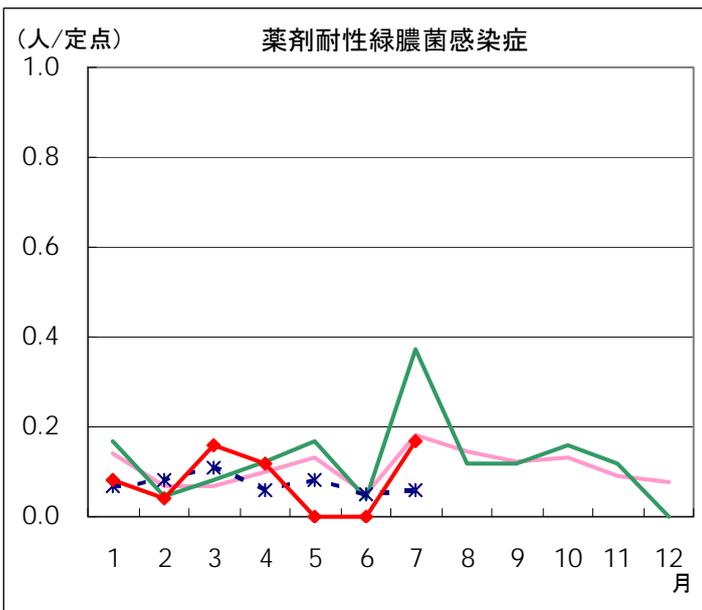
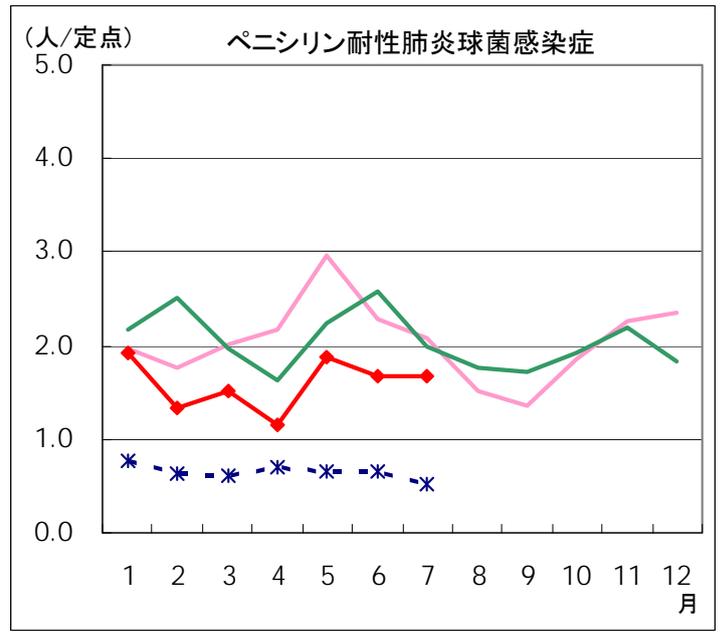
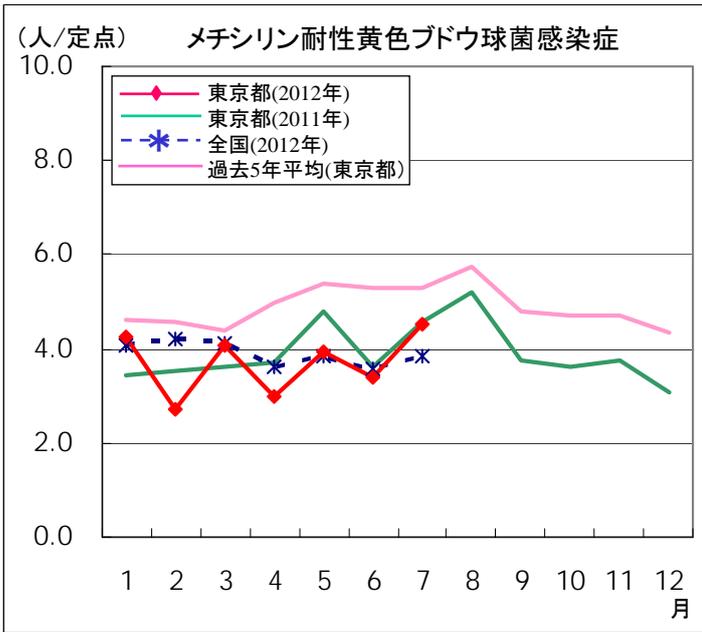
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2012年7月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇病原体検出状況

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
7/30	カンジダ膺炎	13	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	遺伝子
7/31	尿道炎	20	男	尿	淋菌	
7/2	子宮頸管炎	21	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	淋菌性尿道炎	23	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	淋菌性尿道炎	24	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
7/9	淋菌性尿道炎	24	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	尿道炎	26	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	尿道炎	28	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	尿道炎	28	男	尿	クラミジア	
7/23	尿道炎	28	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	尿道炎	30	男	尿	クラミジア	
7/17	尿道炎	30	男	尿	淋菌	
7/3	性器ヘルペス	34	男	皮膚病巣(水疱内容物)	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/9	外陰ヘルペス疑い	35	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/23	陰茎ヘルペス	38	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/2	尿道炎	40	男	尿	クラミジア	
7/23	陰茎コンジローマ	43	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	
7/30	トリコモナス膺炎	44	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	トリコモナス	
7/9	陰茎ヘルペス	46	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/23	尿道炎	46	男	尿	淋菌	
7/23	尿道炎	46	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
7/2	陰茎コンジローマ疑い	49	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	
7/9	外陰ヘルペス疑い	51	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/10	尖圭コンジローマ	58	男	コンジローマ部位擦過物	ヒトパピローマウイルス 6型	
7/23	尿道炎	58	男	尿	クラミジア	